

Q3-67 (No346)

素地調整の目的はなんですか。

A:素地調整は塗膜の付着性低下や錆の促進を防止するために行います

素地調整の目的は塗膜の付着性低下や錆の促進を防止するために行うものであり次に示す2点が主なものである。

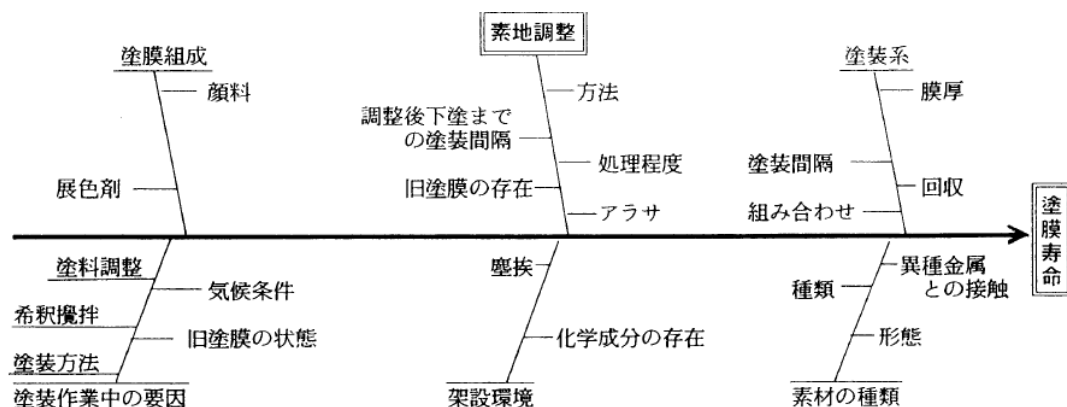
- (1)被塗面の異物(錆、ミルスケール、水、油、埃、化学物質、その他)を除去する。
- (2)付着性を良くするため、被塗物表面に適当なアラサをつける。

鉄構造物を塗装により防食する場合、防食性能に影響を与える要因としては資料1(添付データ)のようなものがある。

その中でも素地調整の差による影響が最も大きいことが資料2(添付データ)に示す各種の要因が塗膜寿命に及ぼす影響の実験結果からも明らかになっている。

この実験においては塗料は悪素地面(錆面)に対して比較的許容幅の広いものが使用されているが、長期防食用の塗装系については一般に悪素地面に対する許容幅が狭くなるので、素地調整の塗膜寿命に対する寄与率はますます大きくなっていく。

特に最近の長期防食塗装系はジンクリッチペイントをベースとしており、直接鉄素地と接触させることによって、その防食効果を発揮させるので完全な素地調整が必要となる。



添付資料1 塗膜を長く持たせるための要因図

添付資料2 各種の要因が塗膜寿命に及ぼす影響

要 因	寄 与 率 %
素 地 調 整	52.7
塗 回 数	16.1
塗 料 の 種 類	7.9
そ の 他 の 因 子	23.3

注) 1. 試験環境は田園の実橋
2. 試験塗料は鉛系錆止め+調合ペイント